

伊藤 ゆきひろの ちょこっとタイム



後援会便り <No.12号> 2012年2月1日発行

ごあいさつ

冬将軍の猛攻で日本列島は寒さに震え上がっています。

そんな中、第百八十通常国会が召集されました。消費増税協議を迫る与党と態度を硬化する野党。

世界経済が混迷する中、消去法的な足かせに苦しむ日本には、東日本の早期復興、温暖化防止やエネルギー問題、社会保障と税の一体改革等、難問が山積しておりますが、与野党ともに目指すゴールは同じかも知れません。

“人に優しい政治”を念頭に、着実な歩みを進めたいと思います。



【後援会事務所】

刈谷市一里山町金山100番地
(トヨタ車体労働組合内)

Tel. 0566-36-3870

Fax. 0566-36-6272

E-mail itou@bwcom.or.jp



歳時記

2月 3日 (金) 節分、旧正月、初午 14日 (火) バレンタインデー

4日 (土) 立春 19日 (日) 雨水

11日 (土) 建国記念日

寒さに、着物を更に重ねて着るという意味で「衣更着」(如月)とも言われる二月。しかしながら、暦は立春から雨水へと、春を焦がれる自然の息吹きを感じさせます。

今年は うるう年、オリンピックの年でもあります。

躍動感溢れる春の到来はすぐそこです。

伊藤ゆきひろの ちょこっと情報 !!



刈谷 良いトコ ♪



500mlのペットボトルほどある この物体は ???
モゾモゾと腕をひろげたような黒い塊は、巨木松ぼっくりです。

二階の窓を見下ろす ユニークな松…
さて、ここはどこでしょう？

1/1発行の<No.11>の答えは、
神田町の「宮城道雄」供養塔でした。
往時を偲ぶような静謐な佇まいの一角ですが、
整備された道路を挟んで児童公園が隣接しています。



“お風呂”への招待 ☆

日本人は世界でも 最もお風呂が好きな 民族です。
寒いこの季節、冷えきった体を 暖かなお風呂に沈めるだけで 幸せな気分…
どこかの温泉では、サルも一族総出で 満足気分？

二千年の昔、ローマ帝国時代には各植民市に共同浴場が作られ、市民に愛されましたが、お風呂の歴史は更に古く、紀元前4世紀頃のギリシアの都市にも存在しています。

お湯には様々な 変わり湯がありますが、乾燥する冬には 特にビタミンCを多く含み 血行を促すゆず湯や、風邪防止に効く生姜湯、芳香とリラックス効果を持つハーブ湯等 試してみたいかがでしょうか？

心身を快適にリフレッシュすれば、寒さも楽しく 悠々と乗り切れます。

2月の行事予定

- 2月 5日 (日) かきつばたマラソン応援
- 9日 (木) 愛知県知立建設事務所訪問
- 10日 (金) 3月議会 会派説明
- 13日 (月) 中部会参加
- 16日 (木) 本会議 予算説明
- 25日 (土) ユタカ議協研修会
- 28日 (火) 3月議会 (～3/22まで)

インフルエンザが大流行しています
ご注意ください !!

“まじめに、コツコツ、
即実行” 頑張ります !!



1月のフットワーク

ユタクラブ議員協議会(永井県議グループ)活動テーマ



『地域産業の活性化』をユタクラブ地域議員の統一テーマとし、永井(県議)グループとしての取組みの具体化を打合せ。(1月12日市民クラブ会派室)

【目的】雇用の確保と中小企業の負担軽減

【アクションプラン】

- ①既存制度改善 ②新規事業提案
- ③制度活用のための周知徹底

2012								2013		
2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3
← 調査		← 提案			→ フォロ					→ 評価

各種研修会に出席

★ 議員活動とコンプライアンス(田中宏 弁護士)

1/19

議員の法令遵守について、過去の訴訟判例を例に、議員活動の留意すべき行動やマインドの重要性について考え、行政監視機能としての在り方、透明性など、議員や議会のあるべき姿について講義を受けた。



★ 衣浦定住自立圏共生ビジョン推進講演会(昇秀樹 教授)

1/19

定住自立圏とは、近隣の市町村が生活機能の補完を目的に協定を結び、利便性を図ることによって、人口定住を促進させる政策である。

今後のまちづくりは、人口減少と超高齢化という人口構造が前提となるため、定住自立圏の促進が重要となるのは必須の課題。

刈谷市は昨年3月に、知立市・高浜市・東浦町と締結している。



★ 地方分権・道州制セミナー(伊藤正次 教授)

1/20

人口構造の問題や住民の価値観の多様化などで、行政に対するニーズは各地域によって異なってきている。よって、国の権限や財源を地方に移して「住民本位の行政に変えていく取組みが地方分権」。

また、一方で道州制や大阪都や中京都などの大都市制度改革の動きもある。

社会構造の変化と住民ニーズに沿った改革になるよう今後も注視していきたい。



各種行事に参加

1/8

『新成人の集い』



新成人おめでとうございます!!
(1,165人が参加)

みんな輝いて見えました。参加者全員が刈谷で結婚し、刈谷で子供を生んで幸せな生活を送って欲しいと願った。

1/10

『ひかりの家(ひかりっこ)訪問』



育ちに心配のあるお子さんの支援施設ですが、こども達は元気に動き回り、楽しそうに遊んでいた。



トヨタ車体株のGL会とT.L.会が寄付金を贈呈。

1/21

1/24

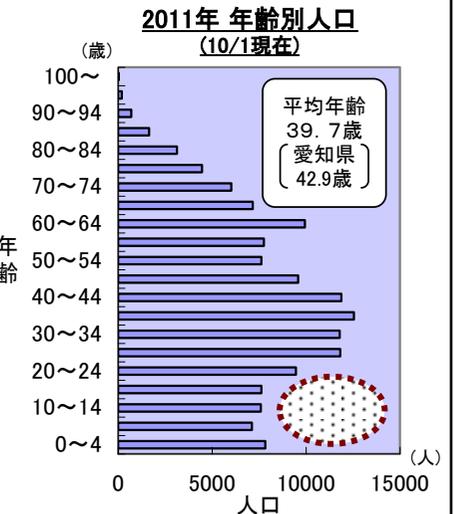
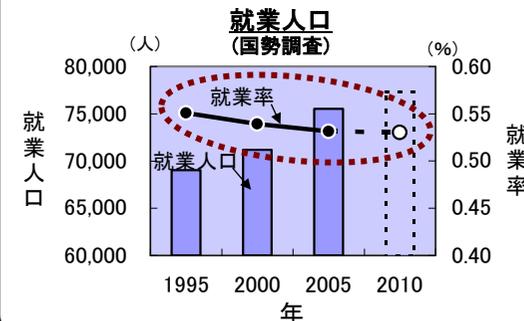
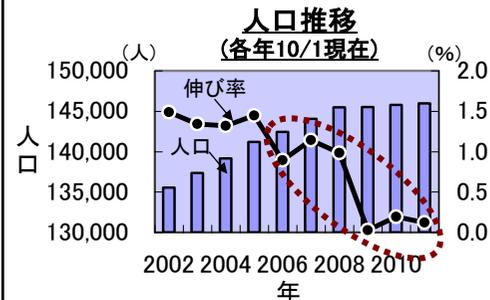
『理科研究発表会』

小学生、中学生の創造力に感心しました。創意工夫を凝らした実験や追究力に驚かされた。



★★★ 市政ピックアップ ★★★

刈谷市の人口統計



まちの繁栄には、その基礎となる人口形成が最も重要な観点。将来への対策として、人口増に向けた取組みが必須と考えます。